

Akita J Med 43 (Suppl) : 175~176, 2016

社会環境医学系

法 医 科 学 講 座

(旧法医学)

教	授	美	作	宗	太	郎
非	常	鈴	木	元	太	郎
講	師	大	島			徹 (10月~)
助	教	大	島			徹 (~9月)
		大	谷	真	紀	
技	術	目	黒	ひ	と	み
職	員					
再	雇					
用	(兼)					

総 説・解 説

- 1) 美作宗太郎 (2015) 死後画像診断と法医解剖. 法医病理 **21**, 45-52.

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Oshima, T, Yonemitsu, K., Sasao, A., Ohtani, M. and Mimasaka, S. (2015) Detection of carbon monoxide poisoning that occurred before a house fire in three cases. *Leg. Med. (Tokyo)*, **17**, 371-375.
- 2) Oshima, T, Yoshikawa, H., Ohtani, M. and Mimasaka, S. (2015) Examination of postmortem retinal folds : A non-invasive study. *J. Forensic Leg. Med.*, **30**, 16-20.
- 3) Oshima, T, Yoshikawa, H., Ohtani, M. and Mimasaka, S. (2015) Three cases of suprachoroidal hemorrhage associated with chest compression or asphyxiation and detected using postmortem computed tomography. *Leg. Med. (Tokyo)*, **17**, 188-191.
- 4) Oshima, T, Yoshikawa, H., Dewa, K., Ohtani, M., Nakauchi, K. and Mimasaka, S. (2015) Four cases of orbital hyperdensity identified by post-mortem computed tomography. *Leg. Med. (To-*

kyo), **17**, 24-28.

- 5) Hata, Y., Chiba, T., Ohtani, M., Ishizawa, S. and Nishida, N. (2015) An autopsy case of pneumococcal Waterhouse-Friderichsen syndrome with possible functional asplenia/hyposplenia. *Int. J. Clin. Exp. Pathol.*, **8**, 7518-7525. eCollection 2015.
- 6) 大島 徹, 笹尾亜子, 米満孝聖, 大谷真紀, 美作宗太郎 (2015) 揮発性有機化合物検査から一家心中が疑われた焼死事案. 法医学の実際と研究 **58**, 41-45.

学 会 発 表

A. 国際会議

1. The Fourth Annual SLAS International Conference and Exhibition, February, Washington, D.C., USA
- 1) Suzuki, G. (2015) Identification of Small Molecule Inverse Agonists of Orphan G protein-coupled receptors (GPCRs) through High-throughput Screening Campaigns using Real-time cAMP Biosensor

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 第99次日本法医学会学術全国集会, 6月, 高知
- 1) 美作宗太郎, 大島 徹, 大谷真紀 (2015) 雪害による死亡~繰り返される除雪事故のバ

(176)

社会環境医学系 法医科学講座

ターン～

- 2) 大谷真紀, 大島 徹, 美作宗太郎 (2015) CT画像による若年者の年齢推定
 2. 日本法歯科医学会第9回学術大会, 6月, 東京
 - 1) 大谷真紀, 佐藤 隆, 大島 徹, 美作宗太郎 (2015) 身元確認コーディネーターは何をすれば良いのか?～実際の訓練を通じての検証と考察～
 3. 第14回警察歯科医会全国大会, 8月, 仙台
 - 1) 鈴木文登, 大谷真紀, 佐藤 隆, 藤原元幸, 高瀬厚太郎, 佐藤蔵人, 熊谷哲也, 牛袋徳道, 狩野敦史, 大島 徹, 美作宗太郎 (2015) 隣県歯科医師会との身元確認合同訓練の試み～事務手続きを中心に～
 4. 日本フォレンジック看護学会第2回学術集会, 9月, 秋田
 - 1) 美作宗太郎 (2015) 臨床法医学の実際と研究 (教育講演)
 5. 子ども虐待防止世界会議第21回学術集会にいがた大会, 11月, 新潟
 - 1) 都築民幸, 美作宗太郎, 岩原香織 (2015) 不自然なキズと証拠の残し方—身体外表と口腔の損傷・病態について— (シンポジウム)
- (b) 地方会
1. 第99回弘前医学会総会, 6月, 大館
 - 1) 美作宗太郎 (2015) 死因究明における死後CT画像と法医解剖所見の比較 (特別講演)
 2. 第65回日本法医学会学術九州地方会, 10月, 宮崎
 - 1) 大島 徹, 笹尾亜子, 米満孝聖, 大谷真紀, 美作宗太郎 (2015) 揮発性有機化合物検査から一家心中が疑われた焼死事案
 3. 第16回日本法医学会学術北日本地方集会・法医学談話会第102回例会, 10月, 札幌

- 1) 大谷真紀, 大島 徹, 美作宗太郎 (2015) 歯科 X線口外撮影法の身元不明死体への応用～災害時個人識別での活用を目標として～

4. 温泉療法医会 2015 年度東北地区研修会, 11月, 仙北
 - 1) 美作宗太郎 (2015) 法医の立場からみた入浴関連事故 (講演)

(c) 研究会

(i) 全国規模

1. 第8回法医画像勉強会, 3月, 西宮
 - 1) 大谷真紀, 大島 徹, 吉岡尚文, 美作宗太郎 (2015) 歯科 X線写真は若年者の個人識別にどこまで利用可能か?
2. 第9回法医画像勉強会, 9月, 旭川
 - 1) 大島 徹, 大谷真紀, 宮田 元, 美作宗太郎 (2015) 骨折か縫合線かの鑑別に苦慮した乳児急死の一例

(ii) 地方規模

1. 第46回検屍と法医の会, 10月, 秋田
 - 1) 美作宗太郎 (2015) ベースメーカーが装着された死体の死因究明について (講演)

報 告 書

- 1) 大島 徹 (2015) 死後撮影 CT によって眼内出血や網膜剥離の診断はどこまで可能か. 平成 25-26 年度科学研究費補助金 若手研究 (B), 研究成果報告書.

その他・講演

1. 日本医師会死体検案研修, 2月, 東京, 福岡, 名古屋
 - 1) 美作宗太郎 (2015) 家庭内虐待, 乳児死亡

Akita J Med 43 (Suppl) : 177~178, 2016

社会環境医学系

環境保健学講座

(旧衛生学)

教授	村田勝敬
非常勤講師	照井哲・茂 木 隆
	塚田三香子・三浦進一
	堀田修
助教	岩田豊人
助教(兼)	阿久津雅典
大学院生	榎真美子・前田恵理

原著論文

A. 審査を経た論文

- 1) Andersen, H.R., Debes, F., Wohlfahrt-Veje, C., Murata, K. and Grandjean, P. (2015) Occupational pesticide exposure in early pregnancy associated with sex-specific neurobehavioral deficits in the children at school age. *Neurotoxicol. Teratol.*, **47**, 1-9.
- 2) Sakamoto, M., Chan, H.M., Domingo, J.L., Oliveira, R.B., Kawakami, S. and Murata, K. (2015) Significance of fingernail and toenail mercury concentrations as biomarkers for prenatal methylmercury exposure in relation to segmental hair mercury concentrations. *Environ. Res.*, **136**, 289-294.
- 3) Iwai-Shimada, M., Satoh, H., Nakai, K., Tatsuta, N., Murata, K. and Akagi, H. (2015) Methylmercury in breast milk of Japanese mothers and lactational exposure of their infants. *Chemosphere*, **126**, 67-72.
- 4) Maeda, E., Iwata, T. and Murata, K. (2015) Effects of work stress and home stress on autonomic nervous function in Japanese male workers. *Ind. Health*, **53**, 132-138.
- 5) Miyashita, C., Sasaki, S., Saijo, Y., Okada, E., Kobayashi, S., Baba, T., Kajiwara, J., Todaka, T., Iwasaki, Y., Nakazawa, H., Hachiya, N., Yasutake, A., Murata, K. and Kishi, R. (2015) Demographic, behavioral, dietary, and socioeconomic characteristics related to persistent organic pollutants and mercury levels in pregnant women in Japan. *Chemosphere*, **133**, 13-21.
- 6) Miyashita, C., Sasaki, S., Ikeno, T., Araki, A., Ito, S., Kajiwara, J., Todaka, T., Hachiya, N., Yasutake, A., Murata, K., Nakajima, T. and Kishi, R. (2015) Effects of in utero exposure to polychlorinated biphenyls, methylmercury, and polyunsaturated fatty acids on birth size. *Sci. Total Environ.*, **533**, 256-265.
- 7) Tatsuta, N., Nakai, K., Satoh, H. and Murata, K. (2015) Impact of the Great East Japan Earthquake on child's IQ. *J. Pediatr.*, **167**, 745-751.
- 8) Sawada, Y., Hangai, M., Murata, K., Ishikawa, M. and Yoshitomi, T. (2015) Lamina cribrosa depth variation measured by spectral-domain optical coherence tomography within and between four glaucomatous optic disc phenotypes. *Invest. Ophthalmol. Vis. Sci.*, **56**, 5777-5784.
- 9) Sakamoto, M., Itai, T., Yasutake, A., Iwasaki, T., Yasunaga, G., Fujise, Y., Nakamura, M., Murata, K., Chan, H.M., Domingo, J.L. and Marumoto, M.

(178)

社会環境医学系 環境保健学講座

(2015) Mercury speciation and selenium in toothed-whale muscles. *Environ. Res.*, **143**, 55-61.

学 会 発 表

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 第 85 回日本衛生学会学術総会, 3 月, 和歌山
 - 1) 村田勝敬 (2015) 地域の環境問題と健康 地域の取り組みから何を学び未来へ受け継ぐか
メチル水銀 水俣からフェロー諸島まで
 - 2) 龍田 希, 仲井邦彦, 村田勝敬, 岩井美幸, 黒川修行, 佐藤 洋 (2015) 胎児期における化学物質の複合曝露が 7 歳児の ADHD 傾向に及ぼす影響
2. 第 29 回日本医学会総会, 4 月, 京都
 - 1) 村田勝敬 (2015) 有害物質のリスクの評価と管理 リスク評価におけるベンチマークドラス法の利用
3. 第 27 回日本微量元素学会, 4 月, 札幌
 - 1) 坂本峰至, 村田勝敬 (2015) 母親と胎児のメチル水銀とセレンの体内保持量指標としての出産時母親手足爪の意義
4. 第 58 回日本腎臓病学会学術総会, 6 月, 名古屋
 - 1) 澤村昌人, 堀口兵剛, 小熊悦子, 松川岳久, 千葉百子, 村田勝敬, 横山和仁, 中村正明, 涌井秀樹, 小松田敦 (2015) 秋田県内の医療機関における腎機能低下患者に対するカドミウム腎症スクリーニングの試み

(b) 地方会

1. 第 74 回日本産業衛生学会東北地方会, 7 月, 秋田
 - 1) 堀口兵剛, 小熊悦子, 村田勝敬, 佐々木敏, 宮本佳代子, 小松田敦, 澤村昌人, 澤田賢一, 涌井秀樹, 熊澤由美子, 大野智子, 長嶋智子, 高山裕子, 松田律子, 豊嶋瑠美子, 鈴木景子, 松川岳久, 千葉百子, 横山和仁, 佐々木亨, 大本直樹, 荒川 明, 藤田秀文, 小野地章一, 高橋俊明, 佐々木司郎, 平山 克, 中村正明 (2015) カドミウム曝露を受けた秋田県の農業従事者に対する保健対策
2. 第 64 回日本公衆衛生学会東北地方会, 7 月, 秋田
 - 1) 龍田 希, 鈴木朋恵, 岩井美幸, 仲井邦彦, 村田勝敬, 佐藤 洋 (2015) メチル水銀曝露が 42 ヶ月児の知能に及ぼす影響 沿岸都市を対象に

そ の 他

講演

1. 日本医師会第 47 回産業医学講習会, 7 月, 東京
 - 1) 村田勝敬 (2015) 職場における化学物質対策
2. 日本学術会議科学者委員会・科学と社会委員会合同広報・科学力増進分科会「サイエンスアゴラ 2015」の「レギュラトリーサイエンスの理解と社会応用」シンポジウム, 11 月, 東京
 - 1) 村田勝敬 (2015) 話題提供 4—鉛—

Akita J Med 43 (Suppl) : 179~180, 2016

社会環境医学系

公衆衛生学講座

(旧公衆衛生学)

准教授	金子善博
非常勤講師	伊藤善信 (秋田県健康福祉部参事 兼 由利地域振興局福祉環境部長)
	新開省二 (東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム研究部長)
	中路重之 (弘前大学大学院医学系研究科長 兼 社会医学講座教授)
	田中央吾 (秋田県健康福祉部医療政策監)
助教	藤田幸司 (~3月)
特任助教	ヨン・ロザリン (7月~)
技術専門員(兼)	中村洋子
大学院生	小林芳生 (~3月)
	佐々木久長・豊島優人

総説・解説

- 金子善博 (2015) 【自殺予防と精神科臨床—臨床に活かす自殺対策—II】医学部卒前教育における自殺予防に対する意識改革の試み. 精神科治療学 30(4), 535-539.

原著論文

A. 審査を経た論文

- Kobayashi, Y., Fujita, K., Kaneko, Y. and Motohashi, Y. (2015) Self-Efficacy as a Suicidal Ideation Predictor: A Population Cohort Study in Rural Japan. *Open Journal of Preventive Medicine*, 5, 61-71.

学会発表

A. 国際会議

- The Gerontological Society of America 68th Annual

Scientific Meeting, November, Orlando, USA

- Fujita, K., Kaneko, Y., Sasaki, H., Eboshida, A. and Motohashi, Y. (2015) The Impact of Cognitive Decline and Fear of Dementia on Mental Health of the Elderly People
- The 28th World Congress of the International Association for Suicide Prevention (IASP), June, Montreal, Canada

- Fujita, K., Kobayashi, Y., Kaneko, Y., Yong, R. and Motohashi, Y. (2015) The Possibility of Self-Efficacy as a Suicide Ideation Predictor: A Population Cohort Study in Rural Japan

B. 国内会議

(a) 総会・年会

- 第41回日本看護研究学会, 8月, 広島
- 1) 畠山朋子, 米山奈奈子, 佐々木久長 (2015) 看護師の患者対応場面における「怒り感情」発生段階の実態と関連要因
- 第74回日本公衆衛生学会総会, 11月, 長崎
- 1) 佐々木久長, 播摩優子, 金子善博, 藤田幸司,

(180)

社会環境医学系 公衆衛生学講座

- 本橋 豊 (2015) 自殺高率地域の住民の援助
希求行動 9年間の变化
- 2) 金子善博, 藤田幸司, 佐々木久長, 播摩優子,
本橋 豊 (2015) 中山間地域における配偶者
のいない中高年男性のメンタルヘルスと社会
交流について
 - 3) 藤田幸司, 金子善博, 佐々木久長, 播摩優子,
烏帽子田彰, 本橋 豊 (2015) 地域高齢者に
おける認知症への不安, 認知機能低下の自覚
とのメンタルヘルスの関連
 - 4) 南園佐知子, 金子善博, 本橋 豊 (2015) 地
域医療に関わる住民の意識に関連する要因の
検討
- 5) 萩原智代, 佐々木久長 (2015) ショートステ
イの利用形態と主介護者・金銭居住面・ケア
マネジメントに関連する要因
 - 6) ロザリン, 井上彰臣, 川上憲人 (2015) イン
ターネット嗜癖行動尺度 (CIUS) 日本語版の
信頼性と妥当性の検討
3. 第23回日本精神障害者リハビリテーション学
会, 12月, 高知
- 1) ヨン・ロザリン, 藤田幸司, 佐々木久長, 金
子善博 (2015) 中高年層のひきこもりの特徴

Akita J Med 43 (Suppl) : 181~184, 2016

社会環境医学系

医学教育学講座

教授	長谷川 仁志
准教授	Wood Donald Coleman
特任助教	佐藤 輝紀 (4/1 ~)
	新保 麻衣 (10/1 ~)
事務系補佐員	大貫 佑佳・柴田 紀子

著書

- 1) 長谷川仁志 (2015) 臨床実践における EBM の適応. 内山 靖 (編) 実践的な Q&A によるエビデンスに基づく理学療法 第2版. 医歯薬出版株式会社, pp. 27-33.
- 2) Wood, D.C. (2015) And if Strangers Come to Supper. CreateSpace Publishing Platform.

総説・解説

- 1) Wood, D.C. (2015) Climate Change, Culture, and Economics : Anthropological Investigations. Research in Economic Anthropology, Volume 35. Emerald Group Publishing, Bingley, UK.

原著論文

A. 審査を経た論文

- 1) 佐藤輝紀 (2015) 心不全病態において Apelin は AGE2 の陽性調節因子である. 秋田医学 42, 79-85.

その他

- 1) 長谷川仁志 (2015) 『医療行動科学』アクティブラーニング推進による県全体の医学・医療教育/研修の進化. 秋田医報 2-15(1464), 4-5.
- 2) 長谷川仁志 (2015) 家庭血圧測定の方法. 週刊アキタ 6/5, 9.

- 3) 長谷川仁志 (2015) 日本の国情・本県の2次医療圏の実情を考慮した地域医療充実のための秋田大学の取り組み. 国立大学医学部長会議 地域医療を支える国立大学医学部の役割: 第42回 (web掲載).

学会発表

A. 国際会議

1. East Asian Anthropological Association (EAAA) and Taiwan Society for Anthropology and Ethnology (TSAE) Joint Annual Meeting, October, Taipei, Taiwan
- 1) Wood, D.C. (2015) Ogata-mura : Anthropologically Interpreting a Synthetic Cultural Landscape in Northeastern Japan

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 第79回日本循環器学会学術集会, 4月, 大阪
 - 1) 佐藤輝紀 (2015) Apelin-APJ Axis Inhibits Angiotensin II-Induced Cardiac Hypertrophy and Fibrosis via Up-regulation of ACE2
2. 第6回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会, 6月, 茨城
 - 1) 長谷川仁志 (2015) 地域包括ケアを担うための地域医療教育アウトカム (公募企画)
3. 第51回日本交通科学学会総会・学術講演会, 6月, 秋田

- 1) 長谷川仁志 (2015) シミュレーション教育による医師・医療者教育/研修の質保証—段階的パフォーマンス評価と医療行動科学—
4. 第 18 回日本医学英語教育学会, 7 月, 岡山
- 1) 長谷川仁志 (2015) ネーティブ英語模擬患者による主要症状鑑別診断・1 年次必修英語医療面接 OSCE のインパクト. *The Significance of holding first-year OSCE medical interviews in English* (第 11 回植村研一賞授賞講演)
5. 第 47 回日本医学教育学会大会, 7 月, 新潟
- 1) 長谷川仁志 (2015) 1 年次医療面接 OSCE から展開するコミュニケーションと医療行動科学の統合教育による教育の連鎖 (シンポジウム)
- 2) 豊田祥子, 櫻井淳晶, 久門里華, 蓮沼直子, 南園佐知子, ドナルド ウッド, 芦田ルリ, 長谷川仁志 (2015) 初年次ゼミにおける英語医療面接 OSCE 後のモチベーションに関するアンケート調査
- 3) 澤田悠花, 田村みなみ, 蓮沼直子, 南園佐知子, ドナルド ウッド, 長谷川仁志 (2015) 女性医師が仕事と家庭を両立しながら働き続ける工夫についての調査
- 4) 田村みなみ, 澤田悠花, 蓮沼直子, 南園佐知子, ドナルド ウッド, 長谷川仁志 (2015) 秋田大学付属病院における女性医師の充実度・満足度に関する調査
6. 第 63 回日本心臓病学会学術集会, 9 月, 神奈川
- 1) 佐藤輝紀, 渡邊博之, 小山 崇, 飯野貴子, 佐藤和奏, 伊藤 宏 (2015) 大動脈弓部 3 分枝の進行性高度狭窄病変に対して経皮的頸動脈ステント留置術を施行した大動脈炎症候群の 1 症例
7. 第 19 回日本心不全学会学術集会, 10 月, 大阪
- 1) 佐藤輝紀 (2015) 難治性胸水に対して胸腔シャントが有効であった重症右心不全の一例
8. 第 38 回日本高血圧学会総会, 10 月, 愛媛
- 1) 佐藤和奏, 渡邊博之, 佐藤輝紀, 飯野貴子, 伊藤 宏 (2015) 降圧薬の減量が必要となった大動脈炎症候群の 2 例
9. 第 64 回日本農村医学会学術総会, 10 月, 秋田
- 1) 長谷川仁志 (2015) 日本の国情にあった理想的医師・医療者育成教育の新展開—厚生連・県内医療機関と秋田大学医学部 40 年の歩みとこれから— (教育講演)
- (b) 地方会
1. 第 160 回日本循環器学会東北地方会, 6 月, 岩手
- 1) 佐藤輝紀, 新保麻衣, 阿部起実, 小山 崇, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2015) 心室細動から蘇生された多発性左心室瘤の一例
2. 第 161 回日本循環器学会東北地方会, 12 月, 宮城
- 1) 佐藤佳澄, 新保麻衣, 須藤佑太, 木村俊介, 関 勝仁, 飯野健二, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2015) 心不全発症を契機にミトコンドリア病と診断された一症例
- 2) 木村俊介, 関 勝仁, 新保麻衣, 須藤佑太, 飯野健二, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2015) うっ血性心不全を発症した成人三心房心の一例
- 3) 岩川英弘, 佐藤和奏, 佐藤輝紀, 真壁 伸, 飯野貴子, 関 勝仁, 小山 崇, 飯野健二, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2015) 高安動脈炎による血管病変の進行を血管エコーにより評価し得た一症例
3. 第 38 回日本心血管インターベンション治療学会東北地方会, 7 月, 山形
- 1) 岩川英弘, 飯野健二, 関 勝仁, 加藤 宗, 佐藤輝紀, 真壁 伸, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2015) 右冠動脈起始異常・高度蛇行症例に対して PCI を施行した一例
- 2) 関 勝仁, 飯野健二, 岩川英弘, 佐藤輝紀, 真壁 伸, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2015) IABP 離脱後にショックを呈した ACS 症例
- (c) 研究会
- (i) 全国規模
1. 第 32 回国際心臓研究学会日本部会, 12 月, 兵庫
- 1) Sato, T. (2015) Loss of Apelin augments Angiotensin II-induced cardiac hypertrophy and fibrosis
- (ii) 地方研究会
1. 第 7 回心血管系調節因子研究会, 6 月, 岩手
- 1) 佐藤輝紀 (2015) 心不全病態において Apelin は ACE2 の陽性調節因子である
2. 第 1 回秋田脳心超音波研究会, 9 月, 秋田
- 1) 佐藤輝紀 (2015) 大動脈炎症候群

その他・講演

1. 第9回秋田県整形外科勤務医会, 1月, 秋田
 - 1) 長谷川仁志 (2015) 世界最高齢社会で医療する整形外科専門医のための最新の抗凝固薬・抗血小板治療薬 (適応～一時中止) 実践重要ポイントとインフォームドコンセント—増加する心房細動・脳梗塞・虚血性心疾患患者への診療エッセンス—
2. 平成26年度医学教育講演会 (聖マリアンナ医科大学), 3月, 神奈川
 - 1) 長谷川仁志 (2015) 国際認証時代の医学教育の質保証とパフォーマンス評価の重要性 2015～1年次医療面接 OSCE 4セッションからはじまるパフォーマンス評価 40セッション (6年間) のエッセンス—
3. 平成27年度国立大学教養教育実施組織会議及び事務協議会, 5月, 岩手
 - 1) 長谷川仁志 (2015) 医学部国際認証に伴う教養教育の対応について (報告)
4. スキルズラボ移転記念講演会 (三重大学), 6月, 三重
 - 1) 長谷川仁志 (2015) 医療アクセス世界一・日本が世界から学ぶべきシミュレーションによるパフォーマンスレベル質保証を目指した理想的医師・医療者育成教育～研修充実へのヒント—大学と連携機関の医師・医療者一体化を推進する総合臨床教育研修センターの役割—
5. 高校生を対象とした医師育成教育事業: 医師育成教育に係る講演, 6月, 秋田
 - 1) 長谷川仁志 (2015) 医学教育国際認証に伴う新カリキュラムと新専門医制度について 秋田大学医学部の取り組み 2015～2016—世界と直結した教育・臨床・研究—: 本荘高校
6. 第12回秋田県臨床研修協議会医師臨床研修指導医ワークショップ, 6月, 秋田
 - 1) 長谷川仁志 (2015) 「国際認証時代の医学教育」理想的医師・医療者育成教育～研修充実へのヒント・基本的診療能力の重要性 (ランチョンセミナー)
7. 高校生を対象とした医師育成教育事業: 医師育成教育に係る講演, 6月, 秋田
 - 1) 長谷川仁志 (2015) 医学教育国際認証に伴う新カリキュラムと新専門医制度について 秋田大学医学部の取り組み 2015～2016—世界と直結した教育・臨床・研究—: 秋田高校
8. 第57回医学教育セミナーとワークショップ, 8月, 岐阜
 - 1) 長谷川仁志, 田川まさみ, 石川和信, 石川鎮清 (2015) 卒業時 OSCE 実施の実際とパフォーマンス充実のための工夫—日本の国情に合った理想的 OSCE 実施のポイントと各科学教育の質保証— (ワークショップ)
9. 平成27年度高校生未来創造支援事業将来設計ガイダンスにおける学問別ガイダンス及び研究室訪問, 8月, 秋田
 - 1) 長谷川仁志 (2015) 学問別ガイダンス: 秋田県立大学
10. 平成27年度高校生未来創造支援事業将来設計ガイダンスにおける学問別ガイダンス及び研究室訪問, 8月
 - 1) 長谷川仁志 (2015) 研究室訪問: 秋田大学医学部
11. 第5回埼玉医科大学医学部医学教育フォーラム, 9月, 埼玉
 - 1) 長谷川仁志 (2015) 国際認証・情報爆発時代における日本の国情を生かした理想的医師育成教育・臨床実習・卒業 OSCE のエッセンス—OSCE30ステーション/6年間: パフォーマンスレベル向上を目指した1年次医療面接・臨床推論 OSCE からはじまる教養教育～基礎・臨床医学と各医療機関の統合— (特別講演)
12. 工学部 FD 研修・PBL 講演会 (岩手大学), 9月, 岩手
 - 1) 長谷川仁志 (2015) PBL の意義と, 楽に・効果的に実践するエッセンス—大学教育の社会との乖離をなくし, パフォーマンスレベルの人間力育成を目指して—
13. 平成27年度医学教育に関するワークショップ (帝京大学), 10月, 東京
 - 1) 長谷川仁志 (2015) 1年次医療面接・臨床推論 OSCE からはじまる基礎・臨床医学と各医療機関の統合教育—全卒業生のパフォーマンスレベル向上を目指して—
14. 平成27年度全国医師会勤務医部会連絡協議会, 10月, 秋田
 - 1) 長谷川仁志 (2015) 新専門医制度・国際認証時代を見据えて県内一体化したシームレスな教育の連鎖を推進する勤務医の将来像—医療

(184)

社会環境医学系 医学教育学講座

- アクセス世界一・日本におけるキャリア転換を見据えた総合力ある各科専門医（将来のかかりつけ医）育成と教育力の必要性—（シンポジウム）
15. 平成 27 年度地域医療を支えるドクター育成事業メディカルセミナー（高校 2 年），10 月，秋田
 - 1) 長谷川仁志（2015） 高校 2 年生のための秋田大学医学部メディカルセミナー 2015
 16. 第 9 回レジデント・スキルアップキャンプ 2015，10 月，秋田
 - 1) 長谷川仁志（2015） 新たな専門医制度に向けて
 17. 医学生のための必修・実践セミナー 2015 in AKITA，10 月，秋田
 - 1) 長谷川仁志（2015） 将来，何科に進んでも大切な胸部症状・医療面接・診察・基本検査・心電図・臨床推論 必修 100 選
 - 2) 長谷川仁志（2015） 何科に進んでも大切なプライマリケア必須症例への対応マスター 心臓と肺の聴診マスター
 - 3) 長谷川仁志（2015） エビデンスを振りかざしていませんか？ EBM の真意を理解したこまやかなインフォームドコンセントのための基本ポイント
 - 4) 長谷川仁志（2015） 医師の医療面接・基本診療（臨床推論）力にこそ，患者さんの生命がかかっている！
 18. 平成 27 年度地域医療を支えるドクター育成事業メディカルセミナー（高校 2 年），11 月，秋田
 - 1) 長谷川仁志（2015） 高校 2 年生のための秋田大学医学部メディカルセミナー 2015
 19. 第 4 回全国シンポジウム日本の国情・2 次医療圏の実情を熟考して理想的医師・医療者育成教育の展開を考える 2015，11 月，秋田
 - 1) 豊田祥子，櫻井淳晶，久門里華，蓮沼直子，南園佐知子，ドナルド ウッド，芦田ルリ，長谷川仁志（学生セッション）初年次ゼミにおける英語医療面接 OSCE 後のモチベーションに関するアンケート調査
 20. 秋田県医師会研修会，12 月，秋田
 - 1) 長谷川仁志（2015） 日本の医療における医師会の役割
 21. 平成 27 年度地域医療を支えるドクター育成事業メディカルセミナー（高校 1 年），12 月，秋田
 - 1) 長谷川仁志（2015） 世界と直結して医療を充実しよう！—医師の魅力と国際認証時代の医学教育—

そ の 他

1. 日本医学英語教育学会：第 11 回植村研一賞授賞，7 月，岡山
 - 1) 長谷川仁志（2015） ネーティブ英語模擬患者による主要症状鑑別診断・1 年次必修英語医療面接 OSCE のインパクト. The Significance of holding first-year OSCE medical interviews in English

Akita J Med 43 (Suppl) : 185, 2016

社会環境医学系

地域医療政策学講座

教 授 井 上 裕 司
助 教 南 園 佐 知 子

学 会 発 表

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 第17回日本医療マネジメント学会学術総会, 6月, 大阪
 - 1) 南園佐知子 (2015) 脳卒中急性期のクリティカルバス連携の現状
2. 第47回日本医学教育学会大会, 7月, 新潟
 - 1) 豊田祥子, 櫻井淳晶, 久門里華, 蓮沼直子, 南園佐知子, ドナルド ウッド, 芦田ルリ, 長谷川仁志 (2015) 初年次ゼミにおける英語医療面接 OSCE 後のモチベーションに関するアンケート調査
 - 2) 澤田悠花, 澤田悠花, 田村みなみ, 蓮沼直子, 南園佐知子, ドナルド ウッド, 長谷川仁志

(2015) 女性医師が仕事と家庭を両立しながら働き続ける工夫についての調査

- 3) 田村みなみ, 澤田悠花, 蓮沼直子, 南園佐知子, ドナルド ウッド, 長谷川仁志 (2015) 秋田大学付属病院における女性医師の充実度・満足度に関する調査
3. 第74回日本公衆衛生学会総会, 11月, 長崎
 - 1) 南園佐知子, 金子善博, 本橋 豊 (2015) 地域医療に関わる住民の意識に関連する要因の検討

そ の 他

- 1) 南園佐知子 (2015) 「脳卒中医療体制に関するアンケート」報告書

Akita J Med 43 (Suppl) : 187~188, 2016

社会環境医学系

医療情報学講座

教 授	近 藤 克 幸
准 教 授	片 平 昌 幸
非常勤講師	八 木 英 一 (秋田赤十字病院)
助 教	大 佐 賀 敦
大 学 院 生	木 村 匠

原 著 論 文

B. 審査を経ない論文

- 1) 片平昌幸 (2015) E-Learning 提出レポートの内容分析評価支援システムの試み. 2015 PCカンファレンス論文集, 335-338.
- 2) 大佐賀敦, 近藤克幸, 佐川静子, 大場浩明, 杉澤 明, 長山晶子, 清水結以, 伊藤きよ子, 三浦育子, 高田 拓 (2015) 病院情報システムにおいて患者IDが重複登録された診療記録の統合機能の開発. 医療情報学 Vol. 35 Suppl., 826-829.
- 3) 木村 匠, 大佐賀敦, 近藤克幸 (2015) ユーザインタフェースの向上を目指した診療プロセスの可視化. 医療情報学 Vol. 35 Suppl., 498-501.

学 会 発 表

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 2015 PC Conference, 8月, 富山
 - 1) 片平昌幸 (2015) E-Learning 提出レポートの内容分析評価支援システムの試み
2. 第16回日本医療情報学会看護学術大会, 7月, 島根
 - 1) 小林明子, 斎藤千鶴子, 山田楼子, 今野笑子, 大佐賀敦, 近藤克幸, 日比野祐布太, 小野正

陽 (2015) 看護の質向上を目指したシステム更新

3. 第35回医療情報学連合大会 (第16回日本医療情報学会学術大会), 11月, 沖縄

- 1) 大佐賀敦, 近藤克幸, 佐川静子, 大場浩明, 杉澤 明, 長山晶子, 清水結以, 伊藤きよ子, 三浦育子, 高田 拓 (2015) 病院情報システムにおいて患者IDが重複登録された診療記録の統合機能の開発
- 2) 木村 匠, 大佐賀敦, 近藤克幸 (2015) ユーザインタフェースの向上を目指した診療プロセスの可視化
- 3) 近藤克幸 (2015) 病院におけるRFIDの活用と展望

(c) 研究会

(i) 全国規模

1. 病院サプライチェーン可視化研究委員会, 3月, 東京
 - 1) 近藤克幸 (2015) 秋田大学医学部附属病院での自動認識技術を活用した取り組み
2. GS1ヘルスケアジャパン合同部会, 10月, 東京
 - 1) 近藤克幸 (2015) 秋田大学医学部附属病院での自動認識技術を活用した取り組み
3. 電波環境協議会 医療機関における電波利用推進部会, 12月, 東京
 - 1) 近藤克幸 (2015) 医療機関における電波の活用に向けた取り組み～秋田大学医学部附属病院での自動認識技術の活用例～

(188)

社会環境医学系 医療情報学講座

そ の 他

1. 学術誌編集委員

- 1) 片平昌幸 (2015) コンピュータ&エデュケーション Vol. 38, 2015年6月, コンピュータ利

用教育学会.

- 2) 片平昌幸 (2015) コンピュータ&エデュケーション Vol. 39, 2015年12月, コンピュータ利用教育学会.